

事業所名 グループホームもやい

作成日：平成 23年 1月 29日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	事業所の力を活かした地域貢献	認知症になっても、住み慣れた地域で生活を送ることができるように、認知症の方についての理解に地域の方と共に取り組み、地域の方からの相談も受けられる機会を作り、地域の中での福祉拠点としての役割を担っていく。	竹末市民センターにて、3月に開催される健康フェスタにて、地域住民の方と共に認知症の方の理解のための寸劇を行い、グループホームの取り組みの紹介(パネル)、相談コーナーを設置し、地域貢献を図っていく。	3ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	職員一人ひとりの可能性を見出し、将来リーダーシップを図る事のできる人材を育成していく。	新人研修カリキュラムにより、将来リーダーシップを発揮できるように、社会人としての常識から学んでいき、それぞれの職員が可能性や希望を持つことのできるリーダー育成計画に努める。	12ヶ月
3	28	チームでつくる介護計画とモニタリング	ご本人様とご家族様、主治医、職員のチームで、より その方らしくこれからの人生を歩むことができるようにサポートし、介護計画とモニタリングを作成していく。	ご家族の協力も得ながら、その方の想いや希望、生活歴を、センター方式を用いながら、定期的アセスメントを図り、よりその方らしさが分かる介護計画に反映していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。